



にいぜき 新 堰

十文字中学校だより

No.26

令和4年10月27日(木)

芸術の秋! 能楽の鑑賞・体験をしました

子どものための文化芸術再興事業で「能・狂言」を鑑賞・体験

10月26日(水)の2～3校時、本校体育館に能楽協会の14名の方が来校し、「能・狂言」の鑑賞と体験活動を行いました。子どものための文化芸術再興事業とは、文化庁が主催となり、小・中学校に芸術家を派遣し、講話や実技披露・実技指導を実施することにより子どもたちの豊かな創造力・想像力や思考力、コミュニケーション能力を養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成していくことを目的とした事業です。中学生にとってはなかなか馴染みの薄い伝統芸能ですが、能「羽衣」と狂言「柿山伏」の上演を鑑賞し、その一場面や謡を全校生徒が体験したり、能面や衣装、楽器のことは実物を見ながら具体的に説明してもらったりと「能・狂言」について楽しく学ぶことができました。



<生徒の感想>

はじめて能や狂言を見たり体験したりして想像していたより迫力があつた。実際にやってみるととても難しいと感じた。普段あまり触れることのない能や狂言などの日本の伝統文化だが、この機会に関心を持ち、古くから伝わるこの文化を大切にしていかなければと思った。(3年女子Hさん)

自分もこの機会に能楽のことを調べたら、日本古来の伝統芸能であり、お笑い芸の要素もあることが分かった。今日実際に能楽を鑑賞してみると、表現の工夫がとても面白く、楽しく見る事ができた。今日の体験で得た能楽の面白さを家族を含め多くの人に伝え、この伝統芸能を守っていきたいと思った。(3年男子Sさん)



3年生 修学旅行 無事行ってきました!

～ Dream Come True 行こうぜ夢の旅 Without コロナ～

10月17日(月)～19日(水)

コロナ感染の影響で5月から延期になった夢学年の修学旅行でしたが、2泊3日の日程で、北海道函館・青森方面の修学旅行を無事終わることができました。感染症対策には十分気を付けながら、全員無事に貴重な学びを体験でき、帰校した3年生からは満足な笑顔が見られました。本当にお疲れ様でした。

